

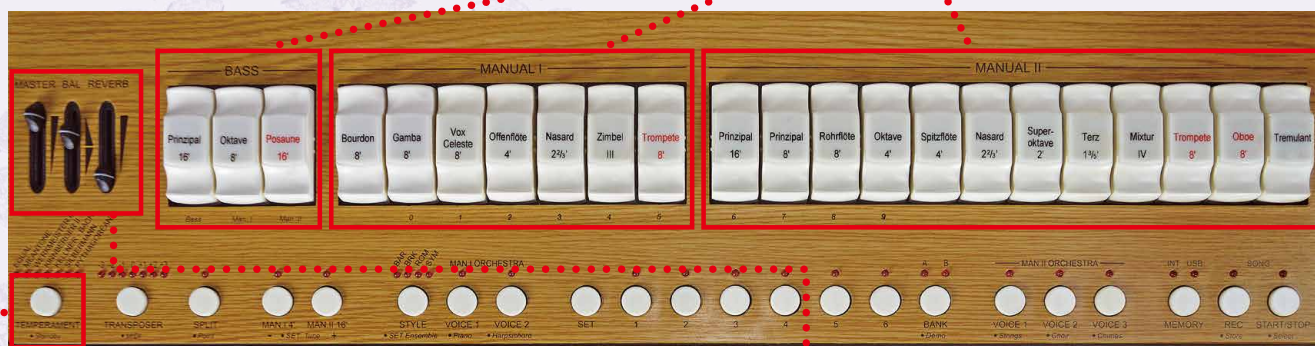
## 基本的な演奏ができるまで

### ① 電源スイッチを入れる

背面パネルの[POWER ON]を[**I**]にした後、正面キーボード下の[TEMPERAMENT]ボタンを押します。

### ② 音色を選ぶ

お好みのボイスを選び、点灯させてください。  
※通常は「MANUAL II」から音色を選んでください。  
「MANUAL I」は[SPLIT]ボタンを押したときに使用できます。(☞便利な機能①)  
「BASS」は、複数の鍵盤を押さえた場合は一番低い一音だけに重なります。



### ③ 音量、バランス、リバーブを調整する

MASTER: 音量を調整  
BAL: 左右のスピーカーからの出力を調整  
REVERB: 残響の量を調整

## 演奏したい時代様式を選ぶ

「STYLE」ボタンを押すと、[BAR] (バロック)、[BRK] (北ドイツバロック)、[ROM] (ロマンティック)、[SYM] (シンフォニック)の4つのスタイルからお好きな響きを選ぶことができます。



## 便利な機能① ～ 1 段の鍵盤で 3 種類の音色を演奏～

### ■ [SPLIT] ボタン

スプリットポイント (分割点) を含む鍵盤右側は「MANUAL II」の音色、鍵盤左側は「MANUAL I」の音色を演奏できます。

※「BASS」は、演奏している音の最低音だけが鳴ります。  
※スプリットポイントは初期設定ではC4に設定されています。C3～C7の間で変更が可能です。

### ■ [Man I 4'] [Man II 16'] ボタン

[Man I 4']: MANUAL I の音を1オクターブ高くします。  
[Man II 16']: MANUAL II の音を1オクターブ低くします。

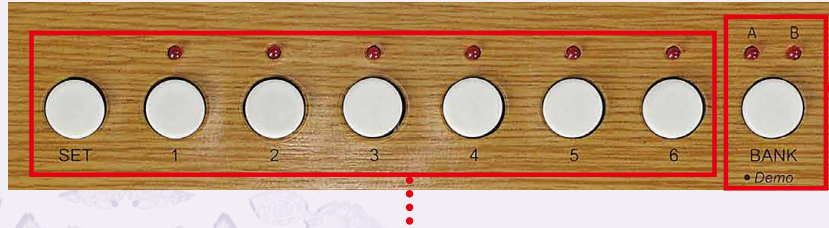


## 便利な機能② ～音色の組み合わせを記憶させる～

よく使う音色の組み合わせをメモリーバンクに記憶させることで、演奏中でも簡単にその組み合わせに変更することができます。

① 記憶させたい音色の組み合わせを選ぶ

② メモリーバンクを選ぶ  
([BANK]の[A]もしくは[B])



③ [SET]ボタンを押しながら、記憶させたいメモリーボタン([1]～[6])を選択する  
※上書き機能で変更可能

## 便利な機能③ ～演奏を録音・再生する (シーケンサー機能)～

Cantorum VI Plus本体またはUSBメモリーに、それぞれ最大61種類を録音・保存することができます。保存した曲は、鍵盤を使って選択することができます。



### ■録音



### ■保存

#### ●内蔵メモリーの場合

[MEMORY]ボタンを押して[Int]を点灯

#### ●USBメモリーの場合

背面パネルの[USB]にUSBメモリーを差し込む

[MEMORY]ボタンを押して[USB]を点灯

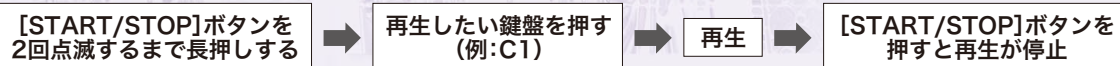
[REC]ボタンが2回点滅するまで長押しする

希望する鍵盤を押す(例:C1)

保存される



### ■再生



※詳しい操作方法は取扱説明書をお読みください。